



2026 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社三十三フィナンシャルグループ
代表者名 代表取締役社長 道廣 剛太郎
(コード: 7322 東証プライム市場、名証プレミアム市場)
問 合 せ 先 経営企画部長 大川 剛志
(TEL. 059-357-3355)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 5 月 15 日に公表した 2027 年 3 月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2027 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	9,600	6,800	65円34銭
今回修正予想（B）	10,500	7,400	71円30銭
増減額（B－A）	900	600	—
増減率（％）	9.4	8.8	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （2026年3月期第2四半期）	7,768	5,674	54円47銭

(2) 2027 年 3 月期通期連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	21,400	15,000	144円14銭
今回修正予想（B）	24,500	17,000	163円79銭
増減額（B－A）	3,100	2,000	—
増減率（％）	14.5	13.3	—
（ご参考）前期実績 （2026年3月期）	16,647	12,349	118円61銭

(注) 当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益及び1株当たり当期純利益を算定しております。

(修正の理由)

主に子会社である株式会社三十三銀行において、資金利益が前回予想を上回る見込みであることから、第2四半期及び通期の業績予想を上方修正するものです。

2. 配当予想の修正（増配）

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	22円00銭	22円00銭	44円00銭
今回修正予想	22円00銭	28円00銭	50円00銭
当期実績	—	—	—
前期実績 (2026年3月期)	64円00銭	80円00銭	144円00銭

(注) 当社は2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割しておりますが、前期実績(2026年3月期)については、当該株式分割前の金額を記載しております。

なお、株式分割を考慮した場合の前期実績(2026年3月期)の1株当たり配当金は、第2四半期末16円、期末20円、合計36円となります。

(修正の理由)

当社の株主還元方針及び2027年3月期通期の親会社株主に帰属する当期純利益の予想を150億円から170億円に上方修正したことなどを総合的に勘案した結果、期末配当は、直近の予想である1株当たり22円から6円の増配とし、1株当たり28円とすることといたしました。

これにより年間配当金は、1株当たり50円となる見込みであります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により変動する可能性があります。

株主還元方針

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要施策の一つとして位置づけ、内部留保の充実による自己資本の向上と長期安定的な経営基盤の拡充を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。この基本方針を前提として、安定配当18円を維持しつつ、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安に株主のみなさまに対する利益還元を実施いたします。

以 上